

# 静岡理科大学 2026 年度生 入学者選抜概要

2025年 7月版

## ■設置学部・学科・学系・コース 2026年4月入学生からの学部・学科・学系・コース構成

学部	学科	学系	コース
理工学部	理工学科	機械・航空・ロボット工学系	航空工学コース      ロボット工学コース      自動車工学コース
		電気電子工学系	制御・エネルギーコース      情報通信・デバイスコース
		物質生命科学系	環境応用化学コース      応用生命化学コース
建築・都市デザイン学部	建築・都市デザイン学科	建築学系	建築学コース
		都市デザイン学系	地域創生コース      地球工学コース
情報学部	情報学科	-	コンピュータコース      クリエイションコース 人間情報学コース      社会情報学コース

## ■募集区分・募集定員(人)

学部・学科・学系区分	選抜区分 選抜種別	募集 定員	学校推薦型選抜				総合型選抜					一般選抜					
			指定校 推薦	専門高校 総合学科 給費 奨学生 推薦	公募制 一般 推薦	公募制 自己 推薦	専願制 総合型 給費 奨学生 全学統一	公募制 給費 奨学生 全学統一	学系別 専願 最早期 前期 中期 後期	留学生 社会人 帰国生 前期 後期	本学 一般入学者選抜		一般入学者選抜+ 共通テストプラス		共通テスト利用		
											前期 (A) (B)	後期 (A) (B)	前期 (A) (B)	後期 (A) (B)	前期 (S)(A) (B)(C)	後期 (A) (B) (C)	
学部・学科	学系	学科	学系	11月				12月	9~2月	12月1月	1月2月	3月	1月2月	3月	1月2月	3月	
理工	機械・航空・ロボット工	190	70	16	10	4	3	10	30	8	2	10	2	2	2	10	3
	電気電子工		60	12		3	2			8	2	8	2	2	2	8	3
	物質生命科		60	12		3	2			8	2	8	2	2	2	8	3
建築・都市 デザイン	建築	90	45	8	2	2	6	2	6	2	2	2	5	3			
	都市デザイン		45	8	2	2	6	2	6	2	2	2	5	3			
情報	-	140	36	13	10	9	2	26	2	2	2	20	2				
合計		420	92	10	27	21	10	30	45	12	64	12	12	12	56	17	

## ■入学者選抜日程 ※総合型選抜(学科学系別専願制)については、別紙での案内になります。必要な方は本学入試広報推進課までご請求ください。

入学者選抜種別 ☆印は「給費奨学生」対象入学者選抜	出願期間	出願書類締切日	選考試験日	合格通知日	手続書類送付日	手続締切日
・指定校推薦 ☆専門高校・総合学科給費奨学生推薦 ・公募制 一般推薦 ・公募制 自己推薦 ☆専願制 総合型給費奨学生 <sup>*1</sup>	2025年10月31日(金)~11月6日(木)	11月6日(木)	11月15日(土)	12月2日(火)	12月2日(火)	12月17日(水)
☆公募制 給費奨学生	2025年11月24日(月)~12月4日(木)	12月9日(火)	12月13日(土) <sup>*2</sup>	12月17日(水)	12月20日(土)	3月3日(火)
☆一般前期(A) ☆一般前期(A) 共通テストプラス ・一般前期(B) ・一般前期(B) 共通テストプラス	2026年1月5日(月)~1月19日(月)	1月22日(木)	1月31日(土) <sup>*3</sup> 2月1日(日) <sup>*3</sup> 2月2日(月) <sup>*3</sup>	2月10日(火)	2月14日(土)	3月3日(火)
☆前期共通テスト利用(S)	2026年1月5日(月)~1月16日(金)	1月29日(木)	-	2月10日(火)	2月14日(土)	3月3日(火)
☆前期共通テスト利用(A) ・前期共通テスト利用(B) ・前期共通テスト利用(C) <sup>*4</sup>	2026年1月5日(月)~1月25日(日)	1月29日(木)	-	2月10日(火)	2月14日(土)	3月3日(火)
・一般後期(A) ・一般後期(A) 共通テストプラス ・一般後期(B) ・一般後期(B) 共通テストプラス	2026年2月3日(火)~2月24日(火)	2月26日(木)	3月5日(木)	3月14日(土)	3月14日(土)	3月23日(月)
・後期共通テスト利用(A) ・後期共通テスト利用(B) ・後期共通テスト利用(C) <sup>*5</sup>	2026年2月16日(月)~3月8日(日)	3月10日(火)	-	3月14日(土)	3月14日(土)	3月23日(月)

\*1 専願制 総合型給費奨学生(11月15日実施)は総合型選抜内定者が受験できる選考です。出願方法については内定通知時にお知らせします。

\*2 公募制 給費奨学生(12月13日実施)の試験会場は、本学・沼津・静岡・甲府の4会場で行います

\*3 一般前期の試験会場は1月31日(本学・沼津・静岡・名古屋)、2月1日(本学・沼津・静岡・名古屋)、2日(本学)となり、複数日での受験が可能。

同一学科を複数回受験した場合は、指定教科数の合計得点が高得点の試験日の結果を判定対象とします。

\*4 前期共通テスト利用(C)は理工学科(3学系)と都市デザイン学系での募集。建築学系と情報学科の募集はありません。

\*5 後期共通テスト利用(C)は理工学科と建築・都市デザイン学科に属する各学系で募集します。情報学科での募集はありません。

## ○入学検定料 と 検定料割引制度 検定料定額制 - 複数出願 追加検定料不要 - (詳細については必ず入学者選抜要項または本学受験生サイトでご確認ください)

次のそれぞれのグループ内において、一度検定料を納付すれば、同時期またはその後の2026年度入学者選抜を複数学科学系・種別、複数回受験する際に検定料が免除されます。

■【本学試験グループ】定額 30,000 円(複数学科学系・種別, 複数回受験による追加検定料は不要) (2026年度生予定)

総合型選抜, 学校推薦型選抜の各種別, 一般選抜のうち(本学一般前期・本学一般後期)及び(一般前期・一般後期の各共通テストプラス)の各(A),(B)種別

■【共通テストグループ】定額 20,000 円(複数学科学系・種別, 複数回受験による追加検定料は不要) (2026年度生予定)

一般選抜のうち, 前期共通テスト利用(S)と前期共通テスト利用の(A),(B),(C)と後期共通テスト利用(A),(B),(C)の各種別

## ○静岡理科大学 初年度納付金 (基本額 2026年4月入学生予定額)

納付金の種類	前期	後期	年間計
入学金	220,000 円	-	220,000 円
授業料	703,500 円	703,500 円	1,407,000 円
計	923,500 円	703,500 円	1,627,000 円

本学の「授業料」には施設設備費や実習費、応用ソフトウェア代が含まれています。

2年次以降の授業料は年間1,407,000円です。

納付金額については、今後変更される場合があります。

# 静岡理工科大学 2026 年度生 入学者選抜概要

2025年 7月版

## ■学校推薦型選抜【11月選考・学系別】

☆印は「給費奨学生」対象入学者選抜

入学者選抜種別	試験項目	時間	配点	備考
指定校推薦 【11月選考】	学力試験 数学基礎【数学Ⅰ・数学A（場合の数と確率，図形の性質）】	60分	100点	本学が指定する高等学校を2026年3月卒業見込みの方が対象です。 該当高校進路課に推薦枠と推薦条件を提示します。 <b>専願ですが、12月未までに結果が判明する国公立大学学校推薦型選抜・総合型選抜との併願を認めます。</b> 左記試験項目の総合点により判定を行う（300点満点，建築学系は350点満点） ＊1 記入した活動内容を証明する資料の写し（コピー）の提出が必要です
	面接（個人面接）	5分	100点	
	書類審査A（調査書 全体の学習成績の状況×10）	-	50点	
	書類審査B（推薦書 学力の3要素の記載内容について3段階で評価）	-	30点	
	活動報告書 <sup>1</sup> （指定用紙の評価4項目に該当する事項を記入 詳細は下記参照）	-	20点	
	志望理由書（指定用紙に400字以内にまとめ提出）	-	-	
実技試験（デッサン：①静物，②観察力 ＊建築学系のみ）	90分	50点		
★専門高校・総合学科 給費奨学生推薦 【11月選考】	学力試験 数学基礎【数学Ⅰ・数学A（場合の数と確率，図形の性質）】	60分	100点	専門高校や総合学科を2026年3月卒業見込みの方が対象で，在籍学校長の推薦書が必要です。 高校最終年次1学期（前期）までの <b>全体の学習成績の状況4.0以上</b> が条件です。 <b>採用枠：授業料50万円給費奨学生10名を目標（最大4年間）</b> 採用枠から漏れた場合は原則 <b>指定校推薦基準で合否判定</b> します。 <b>専願ですが、12月未までに結果が判明する国公立大学学校推薦型選抜・総合型選抜との併願を認めます。</b> 左記試験項目の総合点により判定を行う（300点満点） ＊1 記入した活動内容を証明する資料の写し（コピー）の提出が必要です
	面接（個人面接）	10分	100点	
	書類審査A（調査書 全体の学習成績の状況×10）	-	50点	
	書類審査B（推薦書 学力の3要素の記載内容について3段階で評価）	-	30点	
	活動報告書 <sup>1</sup> （指定用紙の評価4項目に該当する事項を記入 詳細は下記参照）	-	20点	
	志望理由書（指定用紙に400字以内にまとめ提出）	-	-	
実技試験（デッサン：①静物，②観察力 ＊建築学系のみ）	90分	50点	入学後の指導用として活用	
公募制 一般推薦 【11月選考】	学力試験 数学基礎【数学Ⅰ・数学A（場合の数と確率，図形の性質）】	60分	100点	高等学校（中等教育学校含む）を2026年3月卒業見込みの方，専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であること，その他の文部科学大臣が別指定するものを2026年3月31日までに修了見込みの方が対象で，在籍学校長の推薦書が必要です。 <b>他大学と併願できます。</b> 左記試験項目の総合点により判定を行う（200点満点，建築学系は250点満点） ＊1 記入した活動内容を証明する資料の写し（コピー）の提出が必要です
	面接（個人面接）	5分	50点	
	書類審査A（調査書 全体の学習成績の状況×3）	-	15点	
	書類審査B（推薦書 学力の3要素の記載内容について3段階で評価）	-	15点	
	活動報告書 <sup>1</sup> （指定用紙の評価4項目に該当する事項を記入 詳細は下記参照）	-	20点	
	志望理由書（指定用紙に400字以内にまとめ提出）	-	-	
実技試験（デッサン：①静物，②観察力 ＊建築学系のみ）	90分	50点		

## ■公募制 自己推薦（総合型・学系別）【11月選考】

入学者選抜種別	試験項目	時間	配点	備考
公募制 自己推薦 【11月選考】	学力試験 数学基礎【数学Ⅰ・数学A（場合の数と確率，図形の性質）】	60分	100点	高等学校（中等教育学校含む）を2026年3月卒業見込みの方と高校を卒業された方，高卒認定試験合格（見込み）者で2026年3月31日までに18歳に達する方などが対象で，いずれも自己推薦書（志望理由書）が必要です。 <b>他大学と併願できます。</b> 左記試験項目の総合点により判定を行う（200点満点，建築学系は250点満点） ＊1 記入した活動内容を証明する資料の写し（コピー）の提出が必要です ＊2 「書類審査A」において全体の学習成績の状況の記載がない書類（卒業証明書，成績証明書，合格成績証明書等）の場合，代わりに「書類審査C」を評価する
	面接（個人面接）	5分	50点	
	書類審査A（調査書 全体の学習成績の状況×6）	-	30点 <sup>*2</sup>	
	活動報告書 <sup>1</sup> （指定用紙の評価4項目に該当する事項を記入 詳細は下記参照）	-	20点	
	書類審査C【自己推薦書（志望理由書 指定用紙に400字以内にまとめ提出）】 書類審査Aの評価が合わない場合 <sup>2</sup> は，記載内容を3段階で評価する	-	（30点） <sup>*2</sup>	
	実技試験（デッサン：①静物，②観察力 ＊建築学系のみ）	90分	50点	

## ■専願制 総合型給費奨学生選抜（総合型・全学統一方式）【11月選考】

総合型選抜内定者限定！給費奨学生チャレンジ ☆印は「給費奨学生」対象入学者選抜

入学者選抜種別	試験項目	時間	配点	備考
★専願制 総合型給費奨学生 【11月選考】	学力試験 数学基礎【数学Ⅰ・数学A（場合の数と確率，図形の性質）】	60分	100点	本学 <b>総合型選抜内定者が受験できる選考</b> です。 <b>採用枠：授業料50万円給費奨学生10名を目標（最大4年間）</b> 採用枠から漏れた場合は <b>総合型選抜での合格</b> となります。 左記試験項目により判定を行う（100点満点）。 <b>他大学との併願不可。</b>

## ■公募制 給費奨学生選抜（総合型・全学統一方式）【12月選考】

☆印は「給費奨学生」対象入学者選抜

入学手続締切は3月3日

入学者選抜種別	試験項目	時間	配点	備考
★公募制 給費奨学生 【12月選考】	学力試験 数学【数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A（場合の数と確率，図形の性質）・数学B（数列）・数学C（ベクトル）】 ＊記述式問題の出題	80分	150点	高等学校（中等教育学校含む）を2026年3月卒業見込みの方と高校を卒業された方，高卒認定試験合格（見込み）者で2026年3月31日までに18歳に達する方などが対象です。 <b>採用枠：授業料50万円給費奨学生（最長4年間）、成績上位者から最大30名を目標に採用</b> 採用枠から漏れた場合は原則 <b>一般選抜基準で合否判定</b> 。他大学との併願可。 左記試験科目の総合点により判定を行う（270点満点） ＊1 記入した活動内容を証明する資料の写し（コピー）の提出が必要です ＊2 「書類審査」において全体の学習成績の状況の記載がない書類（卒業証明書，成績証明書，合格成績証明書等）の場合，代わりに「活動報告書」を評価する（配点20点）
	学力試験 英語【英語コミュニケーションⅠ・英語コミュニケーションⅡ】 ＊マーク式問題（88%）記述式問題（12%）の出題	60分	100点	
	書類審査 <sup>2</sup> （調査書 全体の学習成績の状況×2）	-	10点	
	活動報告書 <sup>1</sup> （指定用紙の評価4項目に該当する事項を記入 詳細は下記参照） 書類審査の評価が合わない場合 <sup>2</sup> は，記載内容を配点20点で評価する	-	10点	

### ○活動報告書について

（基本各1点，配点は選抜種別により異なる 例：配点20点の場合は評価点を4倍，10点の場合は評価点を2倍する）

次のI～Vの項目【評価点各1点】についての評価を行う ＊記入した活動内容を証明する資料の写し（コピー）の提出が必要です

- I 高度な技術や能力を持つ者（資格・検定）
- II 社会的活動を通じて高い評価を得ている者
- III 課外活動等さまざまな分野で高い評価を得ている者（発表会・コンテスト・競技会）
- IV その他具体的な事例で示すことのできる特長を持った者
- V プラス評価 上記4項目の内，同一項目内に複数の違う分野での活動実績が認められる者に【評価点1点を加算】する

入学者選抜制度や給費奨学生制度に関するお問い合わせ・ご相談は，静岡理工科大学 入試広報推進課 まで お気軽にご連絡ください。

TEL：0538-45-0115 mail：nyushi@sist.ac.jp

静岡理工科大学の今がわかる！

受験生サイト

<https://navi.sist.ac.jp/>



# 静岡理工科大学 給費型奨学生制度（返還義務なし）

入学者選抜の成績が特に優秀な受験生に対し、勉学奨励を目的として、授業料免除等の特典が与えられる奨学生制度です。  
 昨年度は合格者のうち **418名** が給費の対象になり、多くの学生が自助努力で奨学費を獲得できる制度を用意しています。

## ○入学者選抜における給費奨学生採用区分と対象選考・採用人数枠

**☆授業料 100 万円給費奨学生**  
**授業料サポート 100**  
**一般前期の給費奨学生枠拡大！**

最大4年間 400万円給費  
ー継続条件:在籍学系(情報は学科)の成績上位20%以内で年度更新ー

対象選抜:  
 ・一般前期(A)【2月実施】  
 ・一般前期(A)共通テストプラス【2月実施】  
の成績優秀者として成績上位の者を採用  
**最大30名を目標**

**☆授業料 50 万円給費奨学生**  
**授業料サポート 50**

最大4年間 200万円給費  
ー継続条件:在籍学系(情報は学科)の成績上位25%以内で年度更新ー

対象選抜:  
 ・**専門高校・総合学科給費奨学生推薦【11月実施】** 最大10名を目標  
 ・**公募制 給費奨学生【12月実施】** 最大30名を目標  
の合格者の内、合計得点率60%以上の者に適用 人数制限なし  
 ・**前期共通テスト利用(S)【出願締切ー大学入学共通テスト前】**  
の合格者の内、合計得点率60%以上の者に適用 人数制限なし  
 ・**前期共通テスト利用(A)【出願締切ー大学入学共通テスト後】**  
の合格者の内、合計得点率65%以上の者に適用 人数制限なし

**NEW**

**☆授業料 50 万円給費奨学生**  
**授業料サポート 50**  
**総合型選抜内定者限定 チャレンジ制度**

最大4年間 200万円給費  
ー継続条件:在籍学系(情報は学科)の成績上位25%以内で年度更新ー

対象選抜:  
 ・**専願制 総合型給費奨学生選抜【11月実施】**  
の成績優秀者として成績上位の者を採用  
**総合型選抜内定者限定の**  
**給費奨学生チャレンジ枠として 最大10名を目標**

### ー給費奨学生チャレンジ制度ー

指定校推薦などの学校推薦型選抜の合格者や総合型選抜の内定者が、入学の権利を保持した(入学手続完了または入学手続期間内)まま、給費型奨学生制度の対象選考(専願制総合型給費奨学生、公募制給費奨学生、一般前期(A)、一般前期(A)共通テストプラス、前期共通テスト利用(S)・(A))にチャレンジできる制度を導入しています。この制度で給費奨学生に採用された場合には、納入済みの費用との差額を返還いたします。

# 静岡理工科大学 2026 年度生 入学者選抜概要

2025年 7月版

## ■一般選抜【理工学部 理工学科 機械・航空・ロボット工学系 / 電気電子工学系 / 物質生命科学系】

### 本学一般・共通テストプラス・共通テスト利用 の各入学者選抜

入学者選抜種別 ☆印は「給費奨学生」対象入学者選抜		学力試験 教科・科目		時間	配点				
本学一般	☆一般前期(A)【3教科】 ・一般後期(A)【3教科】	数 学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A(場合の数と確率、図形の性質)・数学B(数列)・数学C(ベクトル)	80分	150点				
		理 科	【物理基礎・物理】【化学基礎・化学】【生物基礎・生物】から出願時に1つ選択	60分	100点				
	・一般前期(B)【2教科】 ・一般後期(B)【2教科】	外国語	英語(英語コミュニケーションⅠ・英語コミュニケーションⅡ)	60分	100点				
		理 科	◆機械工学系【物理基礎・物理】 ◆電気電子工学系【物理基礎・物理】【化学基礎・化学】から出願時に1つ選択 ◆物質生命科学系【物理基礎・物理】【化学基礎・化学】【生物基礎・生物】から出願時に1つ選択	60分	100点				
共通テストプラス	☆一般前期(A)共通テストプラス ・一般後期(A)共通テストプラス ・一般前期(B)共通テストプラス ・一般後期(B)共通テストプラス 【一般〇期(△)入学者選抜+共通テスト1教科】	本学一般(前期・後期)選抜の出願時に以下の共通テスト1教科を選択し、その得点(100満点換算)を本学一般選抜の結果にプラスして判定 ※2科目受験教科の場合は高得点の科目を採用		-	一般〇期 + 共通 テスト 100点				
		共通テスト 選 択 教 科 【1教科】	数 学 『数学Ⅰ』、『数学Ⅰ, 数学A』、『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』から1出題科目 理 科 『物理』、『化学』、『生物』から1出題科目						
共通テスト利用	☆前期共通テスト利用(S)【3教科】 ☆前期共通テスト利用(A)【3教科】 ・後期共通テスト利用(A)【3教科】	共通テスト 必 須 教 科	数 学 『数学Ⅰ』、『数学Ⅰ, 数学A』、『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』から1出題科目 理 科 『物理』、『化学』、『生物』から1出題科目	-	各 100点				
		共通テスト 選 択 教 科 【1教科】	外国語 『英語(リーディング50点+リスニング50点)』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』から1出題科目						
			国 語 『国語 近代以降の文章のみ(3問配点110点を100点に換算)』						
			情 報 『情報Ⅰ』						
	・前期共通テスト利用(B)【2教科】 ・後期共通テスト利用(B)【2教科】	共通テスト 必 須 教 科	数 学 『数学Ⅰ』、『数学Ⅰ, 数学A』、『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』から1出題科目 理 科 『物理』、『化学』、『生物』から1出題科目	-	各 100点				
		共通テスト 選 択 教 科 【1教科】	外国語 『英語(リーディング50点+リスニング50点)』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』から1出題科目						
			国 語 『国語 近代以降の文章のみ(3問配点110点を100点に換算)』						
			情 報 『情報Ⅰ』						
		NEW ・前期共通テスト利用(C)【1教科】 ・後期共通テスト利用(C)【1教科】	共通テスト 選 択 教 科 【1教科】			機械・航空 ・ロボット 工学系	数 学 『数学Ⅰ』、『数学Ⅰ, 数学A』、『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』から1出題科目 理 科 『物理』 情 報 『情報Ⅰ』	-	各 100点
						電気電子 工学系	数 学 『数学Ⅰ』、『数学Ⅰ, 数学A』、『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』から1出題科目 理 科 『物理』、『化学』、『生物』から1出題科目 情 報 『情報Ⅰ』		
物質生命 科学系	数 学 『数学Ⅰ』、『数学Ⅰ, 数学A』、『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』から1出題科目 理 科 『物理』、『化学』、『生物』から1出題科目								

#### ◇留意事項

- 上記教科・科目の総合点により判定を行う
- 本学で課す学力試験においては従来通り記述式問題を出題する
- 一般選抜において、合否ボーダーライン付近の受験者は、調査書の学習成績概評(配点5点満点)と活動報告書(提出任意、配点5点満点 詳細は裏面参照)を基に、多面的・総合的な評価を加えて判定する
- 大学入学共通テストの「数学」、「理科」、「地理歴史、公民」において2出題科目を受験した場合は、それぞれ高得点の科目を判定対象とする。但し、理科において出題科目「地学」と出題範囲「地学基礎」は選択できない

# 静岡理工科大学 2026 年度生 入学者選抜概要

2025年 7月版

## ■一般選抜【 建築・都市デザイン学部 建築・都市デザイン学科 建築学系 / 都市デザイン学系 】

### 本学一般・共通テストプラス・共通テスト利用 の各入学者選抜

入学者選抜種別 ☆印は「給費奨学生」対象入学者選抜		学力試験 教科・科目		時間	配点	
本学一般	☆一般前期 (A) [3 教科] ・一般後期 (A) [3 教科]	数 学	数学 I・数学 II・数学 A (場合の数と確率, 図形の性質)・数学 B (数列)・数学 C (ベクトル)	80 分	150 点	
		理 科	【物理基礎・物理】【化学基礎・化学】【生物基礎・生物】から出願時に 1 つ選択	60 分	100 点	
	外国語	英語 (英語コミュニケーション I・英語コミュニケーション II)	60 分	100 点		
	・一般前期 (B) [2 教科] ・一般後期 (B) [2 教科]	数 学	数学 I・数学 II・数学 A (場合の数と確率, 図形の性質)・数学 B (数列)・数学 C (ベクトル)	80 分	150 点	
		理 科	【物理基礎・物理】	60 分	100 点	
共通テストプラス	☆一般前期 (A) 共通テストプラス ・一般後期 (A) 共通テストプラス ・一般前期 (B) 共通テストプラス ・一般後期 (B) 共通テストプラス 【一般〇期 (△) 入学者選抜 + 共通テスト 1 教科】	本学一般 (前期・後期) 選抜の出願時に以下の共通テスト 1 教科を選択し, その得点 (100 満点換算) を本学一般選抜の結果にプラスして判定 ※ 2 科目受験教科の場合は高得点の科目を採用		-	一般〇期 + 共通テスト 100 点	
		共通テスト 選 択 教 科 【1 教科】	数 学			『数学 I』, 『数学 I, 数学 A』, 『数学 II, 数学 B, 数学 C』から 1 出題科目
共通テスト利用	☆前期共通テスト利用 (S) [3 教科] ☆前期共通テスト利用 (A) [3 教科] ・後期共通テスト利用 (A) [3 教科]	共通テスト 必 須 教 科	数 学	『数学 I』, 『数学 I, 数学 A』, 『数学 II, 数学 B, 数学 C』から 1 出題科目	-	各 100 点
			理 科	【物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎 (2 出題範囲を選択解答する)】, 『物理』, 『化学』, 『生物』, 『地学』から 1 出題科目		
		共通テスト 選 択 教 科 【1 教科】	外国語	『英語 (リーディング 50 点+リスニング 50 点)』, 『ドイツ語』, 『フランス語』, 『中国語』, 『韓国語』から 1 出題科目		
			国 語	『国語 近代以降の文章のみ (3 問配点 110 点を 100 点に換算)』		
	・前期共通テスト利用 (B) [2 教科] ・後期共通テスト利用 (B) [2 教科]	共通テスト 選 択 教 科 【1 教科】	数 学	『数学 I』, 『数学 I, 数学 A』, 『数学 II, 数学 B, 数学 C』から 1 出題科目	-	各 100 点
			理 科	【物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎 (2 出題範囲を選択解答する)】, 『物理』, 『化学』, 『生物』, 『地学』から 1 出題科目		
		外国語	『英語 (リーディング 50 点+リスニング 50 点)』, 『ドイツ語』, 『フランス語』, 『中国語』, 『韓国語』から 1 出題科目			
		国 語	『国語 近代以降の文章のみ (3 問配点 110 点を 100 点に換算)』			
	・前期共通テスト利用 (C) [1 教科] 注 (都市デザイン学系のみ募集) ・後期共通テスト利用 (C) [1 教科] (2 学系ともに募集)	共通テスト 選 択 教 科 【1 教科】	数 学	『数学 I』, 『数学 I, 数学 A』, 『数学 II, 数学 B, 数学 C』から 1 出題科目	-	各 100 点
			理 科	【物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎 (2 出題範囲を選択解答する)】, 『物理』, 『化学』, 『生物』, 『地学』から 1 出題科目		
		外国語	『英語 (リーディング 50 点+リスニング 50 点)』, 『ドイツ語』, 『フランス語』, 『中国語』, 『韓国語』から 1 出題科目			
		国 語	『国語 近代以降の文章のみ (3 問配点 110 点を 100 点に換算)』			
		情 報	『情報 I』			

#### ◇留意事項

- 上記教科・科目の総合点により判定を行う
- 本学で課す学力試験においては従来通り記述式問題を出題する
- 一般選抜において, 合否ボーダーライン付近の受験者は, 調査書の学習成績概評 (配点 5 点満点) と活動報告書 (提出任意, 配点 5 点満点 詳細は裏面参照) を基に, 多面的・総合的な評価を加えて判定する
- 大学入学共通テストの「数学」, 「理科」, 「地理歴史, 公民」において 2 出題科目を受験した場合は, それぞれ高得点の科目を判定対象とする

## ■一般選抜【 情報学部 情報学科 】

### 本学一般・共通テストプラス・共通テスト利用 の各入学者選抜

入学者選抜種別 ☆印は「給費奨学生」対象入学者選抜		学力試験 教科・科目		時間	配点	
本学一般	☆一般前期 (A) [3 教科] ・一般前期 (B) [2 教科]	選 択 教 科	数 学	数学 I・数学 II・数学 A (場合の数と確率, 図形の性質)・数学 B (数列)・数学 C (ベクトル)	80 分	各 100 点
			理 科	【物理基礎・物理】【化学基礎・化学】【生物基礎・生物】から出願時に 1 つ選択	60 分	
	外国語		英語 (英語コミュニケーション I・英語コミュニケーション II)	60 分		
	国 語		現代の国語・論理国語・文学国語	60 分		
・一般後期 (A) [3 教科] ・一般後期 (B) [2 教科]	選 択 教 科	数 学	数学 I・数学 II・数学 A (場合の数と確率, 図形の性質)・数学 B (数列)・数学 C (ベクトル)	80 分	各 100 点	
		理 科	【物理基礎・物理】【化学基礎・化学】【生物基礎・生物】から出願時に 1 つ選択	60 分		
		外国語	英語 (英語コミュニケーション I・英語コミュニケーション II)	60 分		
共通テストプラス	☆一般前期 (A) 共通テストプラス ・一般後期 (A) 共通テストプラス ・一般前期 (B) 共通テストプラス ・一般後期 (B) 共通テストプラス 【一般〇期 (△) 入学者選抜 + 共通テスト 1 教科】	本学一般 (前期・後期) 選抜の出願時に以下の共通テスト 1 教科を選択し, その得点 (100 満点換算) を本学一般選抜の結果にプラスして判定 ※ 2 出題科目受験教科の場合は高得点の出題科目を採用		-	一般〇期 + 共通テスト 100 点	
		共通テスト 選 択 教 科 【1 教科】	数 学			『数学 I』, 『数学 I, 数学 A』, 『数学 II, 数学 B, 数学 C』から 1 出題科目
			理 科			【物理基礎/化学基礎/生物基礎 (2 出題範囲を選択解答する)】, 『物理』, 『化学』, 『生物』から 1 出題科目
		共通テスト 選 択 教 科 【1 教科】	外国語			『英語 (リーディング 50 点+リスニング 50 点)』, 『ドイツ語』, 『フランス語』, 『中国語』, 『韓国語』から 1 出題科目
			国 語			『国語 近代以降の文章のみ (3 問配点 110 点を 100 点に換算)』
			地理歴史, 公民			【地理総合, 地理探究】, 『歴史総合, 日本史探究』, 『歴史総合, 世界史探究』, 『公共, 倫理』, 『公共, 政治・経済』, 『地理総合/歴史総合/公共 (2 出題範囲を選択解答する)』から 1 出題科目
		情 報	『情報 I』			
共通テスト利用	☆前期共通テスト利用 (S) [3 教科] ☆前期共通テスト利用 (A) [3 教科] ・前期共通テスト利用 (B) [2 教科] ・後期共通テスト利用 (A) [3 教科] ・後期共通テスト利用 (B) [2 教科]	共通テスト 選 択 教 科	数 学	『数学 I』, 『数学 I, 数学 A』, 『数学 II, 数学 B, 数学 C』から 1 出題科目	-	各 100 点
			理 科	【物理基礎/化学基礎/生物基礎 (2 出題範囲を選択解答する)】, 『物理』, 『化学』, 『生物』から 1 出題科目		
			外国語	『英語 (リーディング 50 点+リスニング 50 点)』, 『ドイツ語』, 『フランス語』, 『中国語』, 『韓国語』から 1 出題科目		
			国 語	『国語 近代以降の文章のみ (3 問配点 110 点を 100 点に換算)』		
			地理歴史, 公民	【地理総合, 地理探究】, 『歴史総合, 日本史探究』, 『歴史総合, 世界史探究』, 『公共, 倫理』, 『公共, 政治・経済』, 『地理総合/歴史総合/公共 (2 出題範囲を選択解答する)』から 1 出題科目		
			情 報	『情報 I』		

#### ◇留意事項

- 上記教科・科目の総合点により判定を行う
- 本学で課す学力試験においては従来通り記述式問題を出題する
- 一般選抜において, 合否ボーダーライン付近の受験者は, 調査書の学習成績概評 (配点 5 点満点) と活動報告書 (提出任意, 配点 5 点満点 詳細は裏面参照) を基に, 多面的・総合的な評価を加えて判定する
- 大学入学共通テストの「数学」, 「理科」, 「地理歴史, 公民」において 2 出題科目を受験した場合は, それぞれ高得点の科目を判定対象とする。但し, 理科において出題科目『地学』と出題範囲『地学基礎』は選択できない